





診療計画説明書 産科 静脈麻酔下処置

退院基準	・処置の合併症がない			
項目	月日			退院日
	術前	術中	術後	
達成目標	・手術の説明を受け、同意している	・全身状態が安定している	・手術の侵襲から回復する ・疼痛などの苦痛がコントロールされる ・異常出血がない	・発熱がない ・退院後の生活に不安がない
検査	・必要に応じて採血などの検査があります 			
処置	・子宮口を広げる処置をします  ・点滴の針を留置します	・自動血圧計、心電図モニターを装着します	・退院の診察があります	
薬剤	・点滴を始めます	・点滴が続きます ・静脈麻酔を使用します ・必要に応じて、薬剤を使用します	・点滴が続きます ・食事開始とともに子宮の収縮剤などの内服薬を開始します 	
食事	・絶飲食です 		・麻酔から目が覚めるまでは絶飲食です ・目が覚めたら普通食が始まります 	
安静度	・特に制限はありませんが、点滴中は病棟内のみです		・帰室後しばらくはベッド上安静です ・麻酔から目が覚めたら棟内フリーです	・特に制限はありません
清潔・排泄	・トイレを使用して下さい 		・麻酔から目が覚めたらトイレに行けます	・シャワー浴ができます ・トイレを使用して下さい 
説明と同意 〈〈ご不明な点は 主治医・看護師に お尋ねください〉〉	・入院・手術について説明をします ・必要な書類や物品をお預かりします ・爪を切り、化粧やマニキュアはとってください	・手術が始まる前に、 排泄をすませてください ※眼鏡・コンタクト・指輪・ヘアピン ピアス・カツラ・入れ歯…などは 外しておいてください 	・痛みや吐き気などがあれば看護師まで お伝えください ・主治医よりご家族へ説明があります ・麻酔から目が覚めて初めてのトイレ歩 行は看護師が付き添います 尿意があればお知らせください	・退院診察の時に、医師からご本人へ 手術に関する詳しい説明があります ・退院です 

病名は現時点で考えられるもので今後、検査を進めるに従い変わり得ます。  
入院期間は、治療内容や現時点で予測されるもので、症状により変わります。